

花と緑と自然のまちづくり・ニュースレター／No.7

生駒市緑の基本計画推進懇話会は、現在13人のメンバーで活動しています。



発行：生駒市緑の基本計画推進懇話会

発行日：2006.02

事務局：花のまちづくりセンターふろーらむ内

お問い合わせ：TEL.0743-70-0187

Eメール：hanamachi@city.ikoma.lg.jp

◆『花と緑と自然の発見ツアー』の感想を話し合いました（第3回）

『第3回井戸端会議』（11月20日）は、4回にわたる『ふるさと生駒・花と緑と自然の発見ツアー』を共通の体験として、11名の市民の方にお集まりいただきました。他の行事とも重なり、参加者は少なめですが、ツアーの感想、みどりに対する思いなど、一人一人のお話をじっくり聞くことができました。

ツアーの感想としては、「生駒にこれだけの花と緑の財産があったことに改めて気づいた」「生駒市の環境は素晴らしい」「海がないので川をもっと大切にしたい」

「他の市民の取り組みを見て、自分たちももっと意欲的に取り組んでいきたいと思った」などの思いが、参加者、案内人の両方から出されました。

話題は、この日の午前中に行われたクリーンキャンペーンにも及び、「子どもたちと一緒に活動することで、花やみどりを大切にする心が育つのでは」「見るだけでなく、子どもが遊べる川にしたい」「米のとぎ汁を捨てないことくらいなら私たちにもできる」など、活発な意見交換ができました。



第3回 井戸端会議

◆『井戸端会議』について考えました（第4回）

『第4回井戸端会議』（12月11日）には、15名の方に参加していただきました。第3回に続き、ツアーの感想、今後の井戸端会議への期待などを話し合いました。

「行ったことのないところを色々案内してもらえて感謝している」「花や緑を通じて自分のまちを知ることができた」という感想とともに、「もっと詳しくお話を聞かせて」「また是非やってほしい」という再ツアーの要望も多く聞かれました。

案内人の方々からは、「他のグループからヒントを得ることができた」「ツアー後、活動の輪が広がった」というようなうれしいお話を聞くことができました。

後半は、井戸端会議の今後についての議論となりました。さまざまな意見が出されましたが、「気軽に参加してもらうために『緑の基本計画』を参考に、“花好き・自然好き市民”が集える『市民サロン』を開設しよう」「個々に参加できない人たちともネットワークを作っていくために、ニュースレターを発行しよう」などを合意しました。



第4回 井戸端会議

◆市民サロンの発足に向けて本格的に始動しました（第5回）

『第5回井戸端会議』（2月12日）では、参加者14名が、第4回に続き、サロン開設とニュース発行について中味の濃い議論をしました。

『市民サロン』発足会の要領も下記のように決まりました。

参加者からの、「身近な緑が減少していることに危機を感じている！」という問題提起を受け、“花と緑があふれ、身近に自然とふれあえる心地よい生駒をつくる”ことが市民共通の願いであり、市民サロンの出発点であることを確認しました。

さらに、花好き・自然好き市民をネットワークするための『花好き・自然好き市民交流サロン・ニュース』をどんな内容のものとするのかについても話し合いました。



第5回 井戸端会議

『花好き・自然好き市民交流サロン』が発足します！

＊ 日 時： 4月9日（日） 午後1時30分～

＊ 場 所： 花のまちづくりセンターふろーらむ（真弓小学校西隣）

＊ 『市民サロン』は、花好き市民・自然好き市民の出会いの場、交流の場、情報交換の場であると同時に、ひとりでも多くの方に花好き・自然好き市民になっていただく機会を提供する場でもあります。発足に向け、ツアーの案内人をはじめ、多くの方に協力していただいています。

みなさまのご参加をお待ちしています。

